

# 油木ブロック総合文化祭 美術部門開催



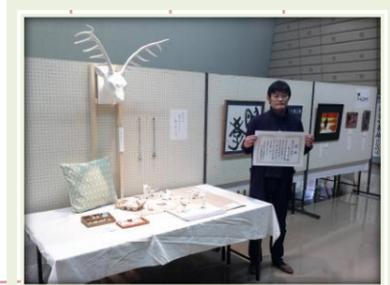
## ゆきの灯り

第71号  
令和4年12月発行  
油木協働支援センター  
TEL 82-0701  
FAX 82-2228

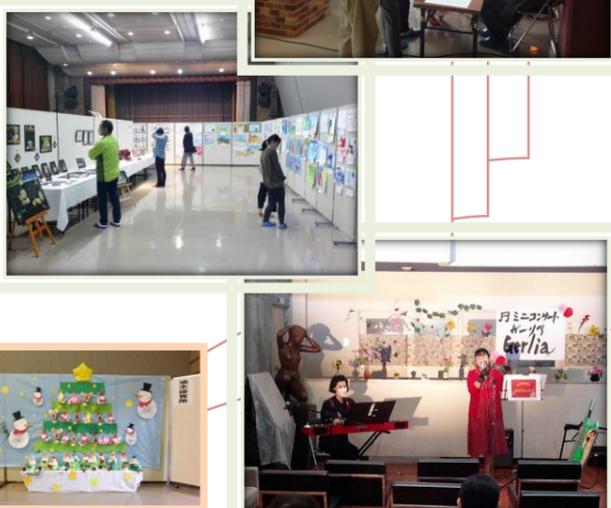
生涯学習マスコット：マナビィ



11月24日(木)から11月27日(日)にかけて「油木ブロック総合文化祭美術部門」(主催：神石高原町文化連盟油木ブロック・協賛：油木協働支援センター文化イベント部)が開催されました。「芸術・文化の秋」に相応しく、会場には油木地域の保育所から小・中・高・一般まで、多くの書画等の作品が展示され、会場を訪れた方々はじっくりと作品に見入っていました。



会期中に会場を訪れた方からの投票により、濱田直弘さんの作品が「一番感動した作品」に選ばれました。



最終日11月27日(日)には「ギャラリー」によるミニコンサートが開催され、会場は温かい音楽で溢れて、無事文化祭が終了しました。  
今回の文化祭は油木山村開発センターが会場で開催されましたが、施設設備の面も含め、改めて日頃から「芸術に触れる場(施設)があること」の必要性も感じられた方も多かったのではないのでしょうか。

## 軽トラ掘り出し「朝」市

11月19日(土)、「閉館」から一か月半が経過し、すっかり寂しくなった油木百彩館駐車場において、油木協働支援センター・わくわく農業チャレンジチーム主催の「ゆき軽トラ掘り出し朝市」が開催され、多くの方が訪れました。年度当初には「軽トラ掘り出し市」の計画はあったものの、油木百彩館閉館の報により計画は一時宙に浮いていました。

今回の開催は「油木地区に賑わいを」「野菜の定期販売・購入の機会を…」等の声を受け実現したもので、久々に早朝から油木百彩館界隈は、元気な声と明るい顔で活気に溢れました。

油木百彩館のこれからのについては、課題が山積みです。今後は「協議会」を通じて検討されていくようですが、地域住民の願いが活かされる方向に進んでほしいと願います。



## 11月のゆきキッズ

11月の「ゆきキッズ」は3回開催され、元気に活動しました。

□ものづくり教室③ (11月12日)

松岡純夫先生の指導で、「竹スキー作り」に挑戦しました。この冬は積雪があれば良いですね。

□楽描教室③ (11月19日)

若林佐都子先生先生の指導で、絵具やスタンプ版画を使って「来年の干支うさぎ」を描きました。年賀状のイラスト練習になったかな。

□しめ縄作り教室 (11月26日)

坂本行正先生の指導で、「しめ縄作り」に挑戦しました。お正月用として家で飾れるかな。



## にしかわ化石館 JIN(神)プレミアム



入江嘉則町長より「JIN(神)プレミアム」認定証が授与されました。(11月8日 於:にしかわ化石館)

### ◆お知らせ

「年末年始の閉庁・閉館」について

- ・油木協働支援センター
  - ・分室「にしかわ」
  - ・にしかわ化石館
- 共に  
12月29日(木)～1月3日(火)  
まで「閉庁・閉館」します。

# 「油木神儀保存会」が広島県教育賞を受賞!

「令和3年度広島県教育賞」に、地域文化団体の部で「油木神儀保存会」が選ばれました。

この賞は、広島県において「学校教育、社会教育、体育・スポーツ、地域文化、教育行政のそれぞれの分野において、功績が特に顕著な個人・団体」に対して広島県教育委員会が表彰するもので、令和3年度の団体の部受賞は「油木神儀保存会」だけです。

受賞理由については、「広島県無形文化財(昭和35年指定)としての保存・伝承・後進指導等」が挙げられています。本当におめでとうございます。

本来は、広島県庁で表彰式が行われますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和3年度の表彰式は実施されていません。しかし、教育賞の受賞は大変名誉なことであり、受賞の時点(令和3年度中)で、その価値を広く周知して神石高原町として分かちあうことが、生涯学習本来の形であったと思います。



広島県教育賞(昭和44年創設) 延べ受賞者数(令和3年度表彰分を除く)  
個人: 476名 団体: 51団体 -広島県教育委員会HP-

# 地元を体験できたかな?

11月2日(水)、神石高原中学校「地域ふれあい行事」が「仙養ヶ原」を会場に行われ、油木地区在住の生徒が「ドローン体験」と「トートバック製作体験」に挑戦しました。



今回の行事は、「神石高原ティアガルテン」、「神石高原ドローン活用研究会」の協力により実施したもので、生徒も充実した時間が過ごせたと思います。協力いただいた関係の方々に感謝します。

# 「読書」は子どもたちの未来をつくる

11月5日(土)、シルトピアアリーナにおいて秋田嘉代美先生(学習院大学文学部教授)を講師に、「読書と学び力」をテーマに研修会(神石郡PTA連合会・シルトピアアカレッシュ図書館共催)が開催されました。

当日は、神石郡内各校PTA関係者・広島県内図書館関係者・地域関係者等が参加し、秋田嘉代美先生の講演を通じて、「読書環境・習慣の大切さ」等、学校・家庭・地域での読書活動に対する意識や、読書推進に向けての連携の必要性を学びました。

「絵本の会ゆきんこ」では、「読書ボランティア」を募集されています。お問い合わせは、「シルトピアアカレッシュ図書館」まで。(02・2002)



11月に岡山県から「にしかわ化石館」を訪れた方より、メッセージをいただきました。

神石高原の山々も、日ごと秋の深まりが増していることと存じます。

先日は、「多用のこの貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。」

小学生の頃、担任の先生から化石をプレゼントしていただいた以来、地学が大好きになり、その時のワクワク感が甦ってまいりました。

そして、昨夜は皆既月食と天王星食…ワクワク感が止まりません。

是非、また、化石館を訪れたいと思っております。プロジェクトの益々の発展を、お祈り申し上げます。

## にしかわ化石館来館者数

令和3年10月~令和4年10月

|      |      |      |      |
|------|------|------|------|
| 町内   | 431名 | 油木以外 | 172名 |
| 油木   | 259名 | 町外   | 215名 |
| 広島県内 | 201名 | 県外   | 14名  |

# 城山地区 防災研修会開催

11月13日(日)、城山自治振興会主催の「防災研修会」が開催されました。「災害時の備え」について佐藤仁史さんが講義を行い、その後、神石高原ドローン活用研究会による「ドローン」の飛行実演も行われました。

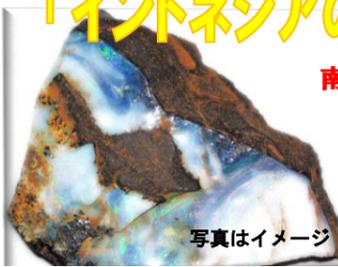
11月2日(水)には、南海トラフを震源とする地震発生を想定した「広島県一斉訓練」も実施されています。災害から命を守るための適切な行動がとれるように備えておくことが大切です。



※地震が起きたら… 広島県HP

# 「インドネシアの化石とオパール」展

南の国の「秘宝」がちょっと気になります・・・



写真はイメージ

協力: 藤井正徳氏(三和高蓋)

期間: 令和4年12月12日(月) ~ 令和5年2月3日(金)  
11:00~19:00(祝日・休日: 閉館)  
場所: 「にしかわ」展示室

—子どもの心(思春期)— (参考: 鹿児島県教育委員会社会教育課「かごしま家庭教育ナビ」)

## 思春期の特徴を理解することが大切です



### 思春期とは

この時期は、心も身体も大人ではないが全くの子どもでもない状態(思春期初期)から始まり、次いで大人と子どもが入り交じりせめぎ合う状態(思春期中期)、そして最後には心も身体も大人であることを確かなものとしていく状態(思春期後期)の3つの段階に分けることができます。

### 〈よく言われる子育ての四訓〉

- 乳児は、しっかり肌を離さな
- 幼児は、肌を離せ、手を離さな
- 少年は、手を離せ、目を離さな
- 青年は、目を離せ、心を離さな



☆地域で子どもを見守り育てましょう(油木協働支援センター)

